

令和7年度 事業計画

I 事業計画上の重点目標

- 1 協会組織の充実を図るとともに会員校の振興対策を推進する。
 - (1) 私学教育の特性発揮
 - (2) 広報活動の強化
 - (3) 会員校相互の連携と連帯感の確立
- 2 研修事業の充実強化を図る。
 - (1) 教職員の研修意欲の高揚と資質の向上
 - (2) 人権教育の推進
- 3 未加入校の加盟促進を図る。

II 事業の概要

- 1 研修事業
 - (1) 研修会
 - ア 学校経営管理研修会
 - イ 現職教職員研修会
 - ウ 教員及び准教員研修会。
 - エ 人権教育研修会
 - オ 全専各連中国地区協議会総会並びに研修会
 - (2) 専修学校教員研修委員会の開催（年2回）
- 2 振興対策事業
 - (1) 要望活動の展開
 - ア 県に対する要望活動
 - イ 全国専修学校各種学校総連合会など中央団体を通じての要望活動
 - (2) 表彰
 - ア 一般財団法人職業教育・キャリア教育財団理事長表彰
教職員表彰、学習者表彰、その他表彰
 - イ 協会長表彰
教職員表彰、学生生徒表彰
 - (3) 広報活動
 - ア オープンキャンパスマップの作成
 - イ 県内進学ガイドブックの作成
 - ウ 県内進学・仕事魅力発信フェアの開催
 - 開催日：令和7年12月18日(木) 10:00～15:00
 - 会 場 維新大晃アリーナ(維新百年記念公園)

(4) 上部団体との連携

- ア 全国専修学校各種学校総連合会
- イ 一般財団法人職業教育・キャリア教育財団

3 試験検定事業

(1) 資格試験の実施

- ア 教師・助教師資格認定試験（筆記・実技）
- イ 技能士試験

(2) 認定証・合格証の交付

- ア 専修学校准教員認定証
- イ 教師・助教師認定証
- ウ 技能士試験合格証

(3) 専修学校教員認定委員会の開催

4 未加入校に対する加入促進

(1) 協会加入状況 (令和7年3月18日現在)

区 分	専修学校	増減	各種学校	増減	計	増減
加盟校数	18	—	1	—	19	—

(2) 分野別加入状況 (令和7年3月18日現在)

区 分		専修学校	増減	各種学校	増減	計	増減
工 業		2	—	0	—	2	—
医 療		7	—	0	—	7	—
衛 生		3	—	0	—	3	—
教育・社会福祉		3	—	0	—	3	—
商 業 実 務		7	—	0	—	7	—
服 飾 ・ 家 政		2	—	1	—	3	—
文 化 ・ 教 養		1	—	0	—	1	—
そ の 他	自 動 車	0	—	0	—	0	—
	予 備 校	0	—	0	—	0	—
	外 国 人	0	—	0	—	0	—
計		25	—	1	—	26	—

注) 学校の属する分野が2分野にわたる場合、学校数を再掲している。

令和7年度研修実施計画

(単位：千円)

研修事業名	目 的	対 象 参加予定人員	開催予 定期日	開 催 予定地	令和7年度予算額		
					財源内訳		
					補助金	協会費	
経 営 管 理 会 研 修 会	学校経営内容の充 実と経営管理能力の 向上を図る。	理事長・設置者 ・校長 30人	5/21 (水)	山口市 やまぐち DX推進拠点 Y-BASE	100	50	50
専修学校教員研修委員会			7月 月上旬	山口市 私学会館			
全専各連中 国地区協議 会総会並び に研修会	中央情勢報告、専 修各種学校の問題点 と振興策の協議や各 県との情報交換を行 う。	理事長・設置者 ・校長・教職員 20人	7/17 (木)	米子市 ANAクラウ ンプラザ ホテル	100	50	50
現 職 教 職 員 会 研 修 会	専修学校・各種学 校の教職員として、 学生への学習指導・ 就職指導の在り方、 学校運営等について 研修することによ り、教職員の資質の 向上を図る。	教職員 40人	8/19 (火)	山口市 セントコア 山口	230	115	115
人 権 教 育 会 研 修 会	人権教育の具体的 な諸問題についての 理解を深める。	教職員 40人	8/19 (火)	山口市 セントコア 山口	28	14	14
教 員 及 び 准教員研修会	専修学校・各種学 校の教職員として、 必要な教職教養の基 礎を身につけさせる ことを目的とし、あ わせて専修学校准教 員認定を受けようと する学生の研修に資 することを目的とす る。	教職員 15人 在学年数1年 以上の生徒 10人	11/29 (土) 11/30 (日)	山口市 私学会館	140	70	70
専修学校教員研修委員会 専修学校教員認定委員会			1月	山口市 私学会館			
計					598	299	299